

なごや環境大学特別公開講座

# 第16回 持続可能な明日をめざすシンポジウム ～いのちつながる 街づくり担い手づくり～

## 〈わたしに みんなに できること〉

# SDGs

## 実践報告会

令和3年12月1日(水) 13:00～16:00(12:30 開場)

会場:名古屋市公館 1階レセプションホール



昨年は動画でのシンポジウムを開催しました。写真は一昨年の様子です。

**共 催** なごや環境大学 / 名古屋市 / 名古屋商工会議所 / 一般社団法人名古屋建設業協会 / 東日本建設業保証株式会社

**後 援** 国土交通省中部地方整備局 / 環境省中部地方環境事務所 / 愛知県 / 環境パートナーシップ・CLUB / 株式会社日刊建設工業新聞社名古屋支社 / 株式会社日刊建設通信新聞社中部支社 / 株式会社建通新聞社中部支社

**企画責任団体** 一般社団法人愛知県建設業協会



第16回 持続可能な明日をめざすシンポジウム  
～いのちつながる 街づくり担い手づくり～  
〈わたしに みんなに できること〉SDGs実践報告会

プログラム

13時00分～13時05分

主催者挨拶

名古屋市環境局 環境企画部長

市橋 和宜

13時05分～13時45分

基調講演

中京大学経済学部客員教授

内田 俊宏

『SDGsは、なぜ必要なのか?』

13時50分～14時30分

行政からの実践報告

愛知県建設局河川課改修グループ

早野 将康

『SDGsにおける愛知県の流域治水対策』

「なごや環境大学」実行委員会事務局  
名古屋市環境企画課 主査

鵜飼 真助

『なごや環境大学のSDGsに関する取り組み』

14時30分～14時40分

休憩

14時40分～14時50分

「ラブなご」特別版

愛建協提供CBCラジオコーナー番組

14時55分～15時25分

学校・企業からの実践報告

名古屋市立工芸高等学校

都市システム科

『災害時に、誰一人取り残さない社会を目指して  
～Evacuationに主眼を置いた防災に関する取り組みの紹介～』

会員企業

太啓建設株式会社 総務部アグリ事業課

菱田 直輝

『観光農園事業の活動について』

15時25分～15時45分

未来の人たちからの報告

富士文化幼稚園児の活動発表・合唱

15時45分～15時55分

コメンテーターによるまとめ

15時55分～16時00分

結びの言葉



※昨年は動画でのシンポジウムを開催しました。



内田 俊宏

【職業/現職】

中京大学経済学部客員教授  
学校法人梅村学園常任理事  
株式会社吉番屋社外取締役  
エコノミスト

【専門分野】

日本経済、地域経済、地域金融、まちづくり、  
地域ブランド、インフラ整備など



石塚 元章  
CBCテレビ特別解説委員



渡辺 美香  
CBCアナウンサー

石塚さんと渡辺さんのお二人が「ラブなご」  
の番組紹介に登場します。

持続可能な開発目標  
(SDGs)とは

2015年9月の国連サミットで全会  
一致で採択。「誰一人取り残さない」  
持続可能で多様性と包容力のある社  
会の実現のため、2030年を年限と  
する17の国際目標。(その下に、169  
のターゲット、232の指標が決めら  
れています。)

## SDGsとは

持続可能な開発目標 (SDGs:Sustainable Development Goals) とは、「人間がずっと地球に住み続けられるように開発・発展する」にはどうしたら良いだろう？と国連で考えて決められた17の目標です。この目標は、気候変動や格差などの幅広い問題の解決を目指しています。

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## ごあいさつ

一般社団法人 愛知県建設業協会 会長

藤本 和久



本日は、ご多用のところ、また、新型コロナウイルス感染症による影響が続く中、参加いただき、誠にありがとうございます。

又、会員の皆様には日ごろの協会活動にご協力いただき感謝しております。このシンポジウムも今年で16年目を迎え、昨年は新型コロナ感染防止の為WEB開催でしたが、名古屋市様及び皆様のご協力の下で、名古屋市公館で7回目の開催ができることを重ねて感謝申し上げます。

2010年に開催されたCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)、2014年に開催された持続可能な開発のための教育(ESD)ユネスコ世界会議の「いのちのつながり」をメインテーマに、当シンポジウムも「生物多様性」や、東北地方の大震災復興支援を含めて『いのちつながる』活動をこれまで情報発信してまいりました。

今年も「いのちつながる街づくり・担い手づくり」のテーマは、昨年と同様です。

建設業界は、あらゆる産業の原点で、事業理念そのものがSDGsと直結する業界であり、「持続可能な開発目標(SDGs エス・ディー・ジーズ)」を目標にわたしたちにみんなにできることを、自分の暮らす街で始め、みんなが笑顔で暮らせる緑豊かな街づくり、そんな街を築くために、産学官民も一緒になって次の一步を踏み出す、それぞれが持つ知的・人的・物的資源を活用しものづくりを楽しくできる地域環境や技術の伝承、それがつながり、又、広がっていくことが求められているのではないのでしょうか。

本日、基調講演していただく内田 俊宏様や官庁・学校・会員各社及び皆様の日頃行っている活動は、持続可能な資源循環型の地域街づくりに貢献するものとなっています。

ご意見・ご感想を頂戴し、今後もますます「いのちつながる街づくり・担い手づくり」が広く展開することを期待するところです。

最後になりましたが、本日の催しの共催者である名古屋市、なごや環境大学、名古屋商工会議所、一般社団法人名古屋建設業協会、東日本建設業保証株式会社の各団体・企業、並びに、ご後援いただいた国土交通省中部地方整備局、環境省中部地方環境事務所、愛知県、環境パートナーシップ・CLUB、(株)日刊建設工業新聞社、(株)日刊建設通信社、(株)建通新聞社の各団体の皆様に心より感謝申し上げます。



## 「SDGsは、なぜ必要なのか？」

中京大学経済学部 客員教授

内田 俊宏



### ■ ■ SDGs(エスディージーズ)とは？

SDGsという言葉を目にした日はないほど、巷のニュースで連日取り上げられています。

SDGsとは、国連が主導するSustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の英語の頭文字をとった略称で、2001年に策定されたMDGs(エムディージーズ、ミレニアム開発目標)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された国際目標です。

「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されている2030年までの国際目標には、17分野の目標と169のターゲットが設定され、先進国や新興国、開発途上国など、国際社会全体で取り組むべき地球規模の普遍的な目標が掲げられています。2015年までの達成を目指したMDGsは途上国を念頭に置いていましたが、SDGsでは世界中の全ての国や地域での実現を目指しています。

前回のMDGsでは環境に関する目標は入っていませんでした。以前の考え方は、経済開発の結果として環境問題が顕在化する「原因」と「結果」の関係で考えられていました。しかし、今回のSDGsでは、経済と社会の発展は地球環境の保全が大前提であり、それぞれが密接に絡み合っている関係であると捉えられるようになりました。環境問題をはじめとして、経済や健康・福祉など様々な課題に向けたゴールを設定しています。

### ■ ■ 持続可能な社会のための取り組み

SDGsの達成に向けて様々な取り組みが行われています。例えば、廃棄物の3R(削減、再使用、再生利用)について、世界的に「脱炭素」や「脱プラスチック」などの取り組みが広がっています。脱炭素社会に向けては、自動車業界では「自動車の電動化」が進められています。走行時にCO<sub>2</sub>などの温室効果ガスを排出する従来のガソリン車から、電池とモーターを搭載したハイブリッド車やプラグインハイブリッド車、走行時にCO<sub>2</sub>を排出しない純粋な電気自動車(EV)を積極的に投入することを表明しています。さらに、水素を使った燃料電池車の研究開発も進められています。

また、国は「プラスチック資源循環促進法」を6月に成立させ、具体的に削減すべき12品目を公表しています。現在、無償で提供されている使い捨てのスプーンやストロー、マドラーのほか、ホテルに設置されている歯ブラシやヘアブラシ、クリーニング店のハンガーなどが主な削減対象となります。来年4月の施行を目指し、小売店や飲食店の対面販売だけでなくネット通販やデリバリーにも適用されます。年5トン以上を取り扱う大手事業者には対策が義務づけられ、有料化や再利用といった対応策が打ち出されています。



## 「世界は捨てたもんじゃない」と気づくための、 実はとてもシンプルなこと

CBC特別解説委員

石塚 元章



「木々が茂り、バラが咲いている。それを見て、俺は思うんだ。なんて素晴らしい世界なんだって」。

ルイ・アームストロング。ご存知、アメリカのジャズ・ミュージシャンです。彼は、今からちょうど50年前の1971年に亡くなりました。ご紹介したのは、彼が歌う名曲『この素晴らしき世界(What a Wonderful World)』の冒頭(拙訳)です。ダミ声のサッチモ(ルイ・アームストロングのニックネーム)が歌い上げる歌詞は、実にシンプルです。そして、そのシンプルなコトバが、人々の心に刺さります。

「赤ん坊が泣いているだろ。あの子は大きくなって、きっと俺がいま知っていることなんかより、ずっと多くのことを学ぶはずなんだ。素敵だろ」。

\*\*\*

コトバといえば、ここで、ちょっと頭の体操です。

「タピる」「どや顔」「大食い」「カリスマ」「親分」「カイワレ族」…。これらのコトバに共通するのは、いったい何でしょうか？

「カリスマの親分がカイワレとタピオカを大食いしてどや顔をしている…!？」。ちょっと漫画チックな映像が浮かんできそうですが、残念ながら、そうではありません。実はこれ、みんな、年末恒例のあのイベントで「今年の流行語」と呼ばれたコトバたちです。どうして選ばれたのか、どんなふうに流行したのか…もはや思い出せないものもあるのでは? 「流行語ってそんなもんでしょ」と言われれば、まあ確かにその通りです。

で、今年(2021年)の「流行語大賞」の候補が先日発表されました。私がちょっと驚いたのは、ノミネート30語の中に、「SDGs」(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)が含まれていたことです。

最初の驚きは、「え? 今年?」。何年も前から、あちこちで「SDGs」について読んだり聞いたり、解説したりしてきた記憶がありますから(国連のすべての加盟国が、「これからはSDGsで」と認めたのは2015年のことです)。

もうひとつの驚きは(こちらのほうが重大なポイントなのですが)、「え? これって、そもそも流行語という概念に含めちゃっていいの?」ということでした。

\*\*\*

冒頭でご紹介したサッチモの名曲。彼が亡くなる前年に録音したバージョンがありますが、そこでは、歌い始める前に本人がこんな風に語ります。

「君らのような若い奴が聞いてくるんだ。あちこちで戦争をやっていて、飢餓や汚染もなくなるのに、いったいどこが素晴らしい世界なんだってね。わかるけどね、若いの。結局は俺たちが何をやるかの問題だと思ふんだ。大事なのは、みんながお互いを愛せるかってことさ。それができりゃ、世界はもっと素敵になれる。言いたかったのはそういうことさ」。

サッチモが旅立って50年。多くのアーティストがこの名曲をカバーし、多くの人がこの曲に感動して、世界は捨てたもんじゃない…そんな思いを新たにします。

「SDGs」も「ただの流行語」にしてはいけません。大事なことは、シンプルなことの積み重ね…なのです。ふとした瞬間に「世界はなんて素晴らしいんだ」、そう思えるために。

## ボリビアの彼が教えてくれたこと

CBCアナウンサー

渡辺 美香



自粛生活にうんざりしていたある日のこと、こだわりのコーヒー豆を買ってみようかなという気になった。店主自らが、世界中から買い付けをしているその店は、ブラジルやコロンビア産はもちろん、エクアドルグアテマラ、エルサルバドルなど、約10か国、数十種類の豆が揃っていた。しかも、そのうちのいくつかは、生産者の顔写真で選べる。

「ジャケ買い」ならぬ、「カオ買い」したのは初めての経験だった。目にとまったのは、焼けた肌、おだやかな笑み、ペドロ・ロドリゲスという初老男性の作ったボリビア産の豆だ。

フィルターを購入して自宅へ戻り、さっそく入れてみた。しめらす程度のわずかなお湯をそそいで、30秒程度待って、ゆっくりと回し入れる。想像よりずっと鮮やかな朱色が、白いカップを満たしていく。



思わずうなった。

コーヒーってこんなだっけ、と思った。鼻から抜けるさわやかさ、ベリーのような、少し酸味のある喉ごし、やがておとずれる深いコク、生まれてはじめての味わいだった。

ひと口…… ふた口…… そして、ふと思った。

こんな風に、コーヒーのことだけを考えて飲んだことがあったかなと。

朝一番、入社してすぐ、残業中、家事の合間…… 私にとってのコーヒーは、もはや気付け薬のようなもので、味わうというより飲み干すものになっていた。

日々のイライラ、モヤモヤ…… 一緒に喉の奥に流し込んでいたのは、コーヒーの苦みだけではなかったかもしれない。

改めて、豆のパンフレットを手にとってみた。

ペドロ氏は、標高1,650 mの高地にあるセラミックのタンクの中で、豆を、48時間以上発酵させ、雑味のない味わいを出すらしい。

その栽培や生産方法を学びに、国中の生産者が集まってくるのだという。衰退の一途をたどるボリビアのコーヒー農家を救おうと立ち上がっているのだそうだ。

コーヒーの本当の価値を、私に教えてくれた彼は、ボリビアの生産者たちの心をも動かしていた。

何を買う、何を食すのか、選択をせまられる時代になった。モノにこめられた思いをどう受け取るかは、受け取る側にもかかっている。向き合い方を変えれば、与えてくれるものは果てしない。そのためには、まず「日々を丁寧に生きる」ことなのだ、と、コロナ禍の一杯が教えてくれた。

# SDG s における愛知県の流域治水対策

愛知県建設局河川課

早野 将康



## はじめに

SDGsというテーマにスポットライトが当たり始めて暫くなるが、「インフラ整備×SDG s」、「流域治水×SDG s」という組み合わせにはなかなか馴染みがないかもしれない。そこで今回は、インフラ整備、流域治水とSDG sの親和性、その中で愛知県の果たす役割について考察する。

## インフラ整備 × SDG s

SDG sには、17の目標が掲げられており、「目標9：産業と技術革新の基盤をつくろう」を構成する8ターゲットの1丁目1番地に、「持続可能かつ強靱(レジリエント)なインフラ開発」が位置づけられている。

持続可能な産業化を推進するとともに技術革新の拡大を図るためには、安心・安全で効率的なインフラ整備が欠かせない要素ということである。

特に我が愛知県は、自動車・航空産業を始めとした日本産業の中心地であり、県内総生産は全国第2位、製造品出荷額等は43年連続で全国1位を誇っている。また、花きの生産は50年以上連続で全国1位という全国有数の農業県でもあることから、産業集積地へのアクセスの効率化、豪雨による浸水被害の軽減を図るインフラ整備が、「目標9：産業と技術革新の基盤」の発展に与える影響は多大である。

## 流域治水 × SDG s

次に、インフラ整備の中でも特に近年話題の「流域治水」との親和性についてお話しする。

まず、「流域治水」とはということころだが、図2に示すように、気候変動による降雨量の増加に対応するため、都市部のみならず全国の河川に対象を拡大し、河川改修等の加速化に加え、流域のあらゆる既存施設を活用したり、リスクの低いエリアへの誘導や住まい方の工夫も含め、流域のあらゆる関係者との協働により、流域全体で総合的かつ多層的な対策を実施するものである。



図1:SDG s 目標一覧

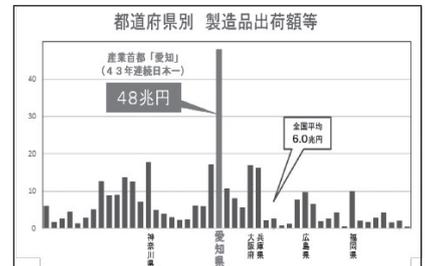


表1:全国製造品出荷額等 (2020年工業統計調査結果(速報))



図2:流域治水のイメージ)

「流域治水」により治水効果を高めることで、「目標9：産業と技術革新の基盤」の発展に寄与するだけでなく、SDGsが掲げる主要原則にも合致する。(図3：流域治水×SDGs親和性参照)

特に、「主要原則3. 参画型 全てのステークスホルダーが役割を」は、流域治水の、「流域のあらゆる関係者が協働(マルチステークスホルダーパートナーシップ)」に合致し、「流域治水」がSDGsを達成するために必要な要素であることを示している。

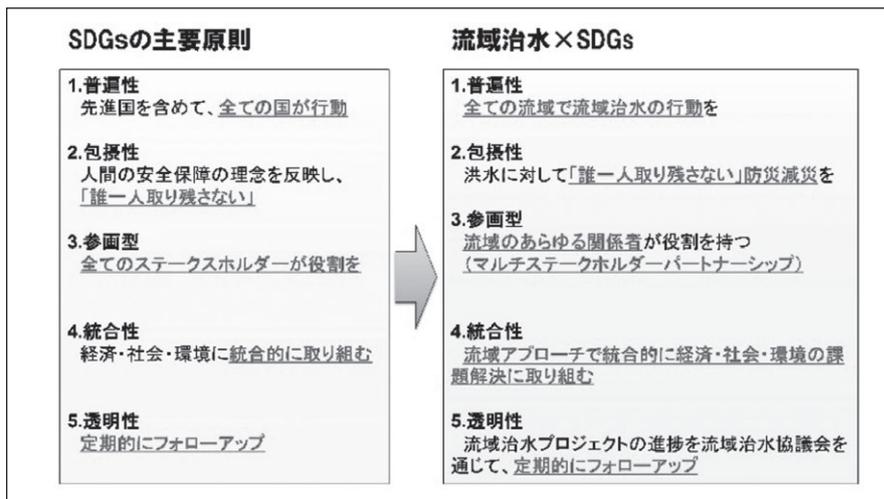


図3：流域治水×SDGs親和性

## 愛知県の流域治水対策

図2に示すように「流域治水」には、ソフト対策・ハード対策併せて様々なメニューが位置付けられているが、その中でも愛知県が担う主な役割(ハード整備)は、遊水地・排水機場等の施設や河川堤防の整備等の「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」である。

現在愛知県が行っている主要事業を紹介する。

### (1) 床上浸水対策特別緊急事業

#### 《八田川・地蔵川》

八田川の河道整備、橋梁改築、地蔵川の排水機場整備※を緊急的に実施し、平成23年度9月豪雨と同規模の洪水に対して、再度災害防止を図る。

※地蔵川の洪水を八田川を經由し庄内川に排水。暫定25m<sup>3</sup>/s(将来45m<sup>3</sup>/s)



図4：八田川・地蔵川改修状況

### (2) 広域河川改修事業

#### 《天白川》

河道拡幅や河床掘削を行い、平成12年の東海豪雨※規模の洪水に対して再度災害防止を図る。

※床上・床下併せて約8,200戸の浸水被害が発生。



図5：天白川改修状況

## なごや環境大学の SDGsに関する取り組み

「なごや環境大学」実行委員会事務局

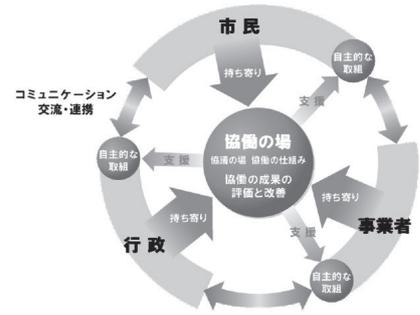
名古屋市環境企画課主査 鵜飼 真助



### ■ ■ ■ なごや環境大学とは？

なごや環境大学は、市民・市民団体、企業、教育機関、行政が立場や分野をこえて協働で運営し、知識や経験、問題意識を持ち寄って学び合う環境活動のネットワークです。

「環境首都なごや」そして「持続可能な地球社会」を支える「人づくり」「人の輪づくり」を進め、行動する市民、協働する市民として「共に育つ(共育)」ことを目的としています。



なごや環境大学

### ■ ■ ■ SDGs 未来創造クラブ

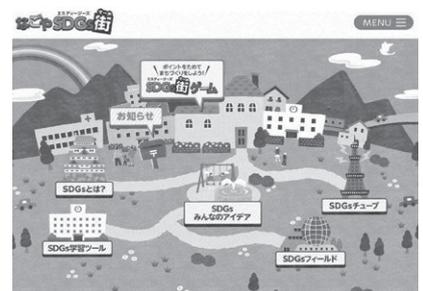
2019年7月に、名古屋市が内閣府の「SDGs 未来都市」に選定されたことを受けて、なごや環境大学内に「SDGs 未来創造クラブ」を立ち上げ、2020年度より、まちづくりと人づくりの2つのプロジェクトを推進しています。

まちづくりプロジェクトは中区錦二丁目をモデルエリアに、企業や地域団体等が参加して地域課題とSDGsの取り組みを検討するワークショップや、地域の道を活用してSDGsを知り、体感できる「みちにわSDGsマルシェ」や地域全体でSDGsに関するプログラムを展開する「錦二丁目SDGs WEEKs」を11月に実施し、持続可能なまちづくりを推進しました。

人づくりプロジェクトは小学生向けに企業や団体などと連携して、楽しみながらSDGsを学べるウェブサイト「なごやSDGs街(マーチ)」や「SDGsかるた・すごろく」といった学習ツールを制作・展開するとともに、夏休み・冬休みの日誌にSDGsを学べる内容を掲載し、子どもたちへのSDGs達成を支える人づくりを推進しました。



みちにわSDGsマルシェ



ウェブサイトなごやSDGs街(マーチ)

### ■ ■ ■ なごや環境大学での主なSDGsの取り組み

#### ① SDGs オンラインセミナー

なごや環境大学では本年度より事業者向けの講座として、企業向けSDGsオンラインセミナーを開催しています。

これからSDGsに取組もうとしている事業者の方への参考となるよう、SDGsを活用して自社の企業価値向上や競争力強化を実現している事例などの紹介を、2021年度は合計9回実施する予定です。



SDGs オンラインセミナー

## ②なごや環境ハンドブックの改訂と講座の実施

なごや環境大学のテキスト「なごや環境ハンドブック」を、今年度改訂します。SDGsと環境を相関的に関連付け、2030年、2050年にどんな世界を作りたいかを考えることのできるよう、より直感的に読みやすいものとししました。また、12月から3回にわたって、「なごや環境ハンドブック」を活用した講座も実施します。皆様にも是非ともご活用頂ければと思います。



なごや環境ハンドブック

## ③森林プロジェクト

名古屋の飲料水は木曾川の水を引いています。その上流域の岐阜県御嵩町で活動をしている「NPO法人みたけ・500万人の木曾川水トラスト」と森林の整備や体験活動を通じて、森の大切さや意義、保全活動を考える行動につなげる講座を実施しています。

また、「岐阜県立森林文化アカデミー」と連携した森とのつながりを学び感じる体験型講座や、名東区にある猪高緑地では自然に親しみながら保全・管理を学ぶ講座も行っています。



岐阜県御嵩町での活動

## ユース（若者）向け事業

昭和区役所と連携した「昭和区まちづくりワークショップ」では、高校生や大学生と「住み続けたいまち」となるためにどのようなことが必要なかを考えるワークショップを昨年から開催しています。区内には大規模公園がバランスよく配置されていることから公園をテーマに、区の魅力発信策を考え、現在は考えた企画の実現のため活動しています。

また、新たに「なごや環境大学YouTu部」を立ち上げ、「なごやの環境の見える化」をテーマとして、高校生や大学生がプロの方に撮影方法を学びつつ、名古屋の環境の今を発信する企画を進めています。



昭和区まちづくりワークショップ

## まとめ

なごや環境大学は環境に関心のあるすべての人を歓迎しています。共育講座は楽しみながら学べる講座を多数ご用意しています。また、プロジェクトの参加者として、新しいことにチャレンジできる場もあります。皆様の参加を心よりお待ちしております。

また、なごや環境大学はパートナーシップを軸にして、SDGsの達成を目指しています。協働のパートナーとなっただけの方、お待ちしております。

ウェブサイト【<https://www.n-kd.jp/>】やフェイスブック、YouTubeで環境情報も発信中です。よろしくお願いたします。



ホームページ



フェイスブック



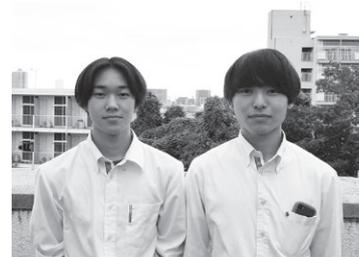
YouTubeチャンネル

なごや環境大学ウェブサイト等QRコード

## 災害時に、誰一人取り残さない社会を目指して ～Evacuationに主眼を置いた防災に関する取り組みの紹介～

名古屋市立工芸高等学校 都市システム科

岩切颯汰 渡邊湧翔



### はじめに

我が国では、令和3年7月1日から線状降水帯の発生による継続的な降雨により、静岡県熱海市での「伊豆山土砂災害」をはじめとして、広島県、神奈川県などでがけ崩れや土石流などが発生し、死者・行方不明者27名の尊い生命が失われました。これに限らず、我が国では、これまでに数多く発生した災害で得た教訓を基に、関係法令や防災施設などの整備・充実に尽力してきています。その中でも、令和3年5月20日に改正・施行された災害対策基本法において、「避難勧告・避難指示の一本化」や「生命を守るための行動を国民に要請すること」が明文化されたことは、発災時に「生命を守るための避難としての“Evacuation”」を促すための取り組みの充実が、これまで以上に求められていることを示唆していると言えます。

そこで本稿では、本校都市システム科(以下、「本科」という)が近年、取り組んでいる「Evacuationに主眼を置いた防災に関する取り組み」についてご紹介します。

### ブラックアウト下での避難誘導施設の設置に関する取り組み

#### (1)きっかけ

本取り組みは、平成30年9月に発生した「北海道胆振東部地震」及び「台風24号」での広範な地域における停電(ブラックアウト)を契機として、「ブラックアウトが発生したときに、安全・安心に避難施設にたどり着くための基盤を整えることができないか。」という考えに基づき、以下に示す具体的な活動を実施しています。

#### (2)取り組み内容

##### ①地域と協働した調査・実験

ブラックアウトを想定した先進的な検討事例はいくつか見られたものの、その多くが誘導施設の光源が電気によるものであり、定期的なメンテナンスを要求されるものでした。そこで、誘導のための光源として相応しいことに加え、可能な限り、メンテナンス・フリーな材料として何が適切なのか、を地域住民の方々にご協力いただき、調査・実験をしました。その結果に対する考察から、「蓄光材料の使用が適当である」との結論に至りました。



##### ②工芸高校生による製品開発と試験施工

調査・実験結果から得た知見を基に、本科生徒が製品開発に着手しました。当初、区画線方式とブロック敷設方式の両方の検討を進めましたが、メンテナンス性と、高校生自らの手による実現とを勘案した結果、「ブロック敷設方式」を採用することにしました。

ブロックの設計にあたっては、バリアフリーの観点から舗装面からの突出を抑えながらも、視認性の向上の観点から頂部をドーム形状とし、本校インテリア科の助力を得て、専用の木製型枠を作製した上でコンクリートを用いてブロックを作製しました。また、試作などを繰り返す中で、蓄光材料の貼り付けには、さほど専門的な技能を必要としないことが分かり、「小学生でも参加できる」ように、更に改良を加えました。

実際に、小学生のお子さんに貼り付けを体験して頂き、体験上の問題点を抽出した上で、ブロックを本校の校内に敷設しました。現在は、経時による劣化について検証しています。



## ■■ 浸水害の危険性を体験するための「浸水害疑似体験装置」の開発に関する取り組み

### (1) きっかけ

本取り組みは、「令和元年台風19号」の上陸による降雨に起因した全国各地で河川(外水)氾濫による浸水時に、いわゆる「逃げ遅れ」によって多くの方の尊い生命が失われたことを契機として、被験者側に準備を求めずに浸水害時の移動の危険性を体感でき、早めの避難行動を促すことができないか、という考えの下、着手しました。

### (2) 取り組み内容

浸水中の行動については、2000年代より数多くの研究成果が発表されており、本取り組みにおいても、(一財)建設工学研究所の藤田一郎先生の論文の知見を参考にすることとしました。地域の防災訓練などへの出前講座やイベントへの出展なども見据え、再現性だけでなく、可搬性にも配慮した装置となっています。



## ■■ おわりに

本市では、2019年に取りまとめた「名古屋市総合計画2023」における、まちづくりの基本方針として「世界に冠たる『NAGOYA』」を掲げています。SDGsが目指す「誰一人取り残さない社会の実現」としても世界に冠たる都市として成熟できるように、工芸高校のレガシーや生徒・教職員の柔軟な思考力を活かし、今後これに寄与できるように努めてゆきます。

### 【お知らせ・募集】

本科生徒とともに、施設内に誘導ブロックを敷設してみませんか。  
ブラックアウト時の避難誘導施設として、蓄光材料を用いたプレキャストブロックの敷設に興味のある団体、企業の方が見えたら、本科までお問い合わせください。

謝辞:本取り組みの遂行にあたり、内閣府防災教育チャレンジプラン実行委員会から助成(令和元年度から令和3年度)を頂きました。ここに記して謝意を示します。

## 観光農園事業の活動について

太啓建設株式会社 総務部アグリ事業課

菱田 直輝



### はじめに

地域の建設業は、社会資本の整備、維持管理や災害対応等、地域の守り手として役割を持っています。当社は本業で培った技術とノウハウを活かすことで、多様化する社会のニーズを果たすべく新分野へのチャレンジのため、2018年2月にTAIKEIファーム株式会社を設立し、農地所有適格法人の認定を受け、農業への本格参入を果たしました。その後、豊田市浄水町でいちご・メロンの実証実験を行い、2021年1月2日、豊田市御船町にて『ストロベリーパークみふね』を開園し、観光農園事業をスタートさせました。今年度は新たに3500㎡のビニールハウスを増設し、合計7260㎡の規模で事業を展開してまいります。これより詳しく紹介します観光農園事業は、地域の活性化と地域貢献、雇用の創出などを目的とした新たなビジネスモデルとして経営基盤の強化に向けて取り組んでいくものであります。

**TAIKEIファーム概要**

平成30年2月に設立、農地所有適格法人として農業へ本格参入

設立目的

- ・新たな耕作地の確保のための農地購入が可能となる
- ・農業従事者の高齢化と後継者不足における耕作放棄地、遊休農地の活用をし、地域の活性化と地域振興に貢献する
- ・太啓建設OBを含む雇用の創出

### コンセプト

おもてなしの気持ちを大切にし、こだわりの高設栽培システムの設置と最新の防除設備を導入しました。また、コロナ禍においてお客様に安心・安全ないちご狩りを楽しんでいただくため、新しいスタイルとして『摘む場所と食べる場所の分離』を行っております。

食べる場所はイケアの家具でコーディネートし、快適かつ素敵な空間で大切な人と楽しい時間を過ごしていただけます。

### SDGs への取り組み

#### (1)スマート農業への取り組み

ストロベリーパークみふねでは最新のICT(情報通信技術)・IPM(総合的病害虫管理)術を駆使して、減農薬および省力化・果実の高品質生産に努め、スマート農業の可能性を追求しております。

**SDGsへの取り組み①**

みふねICT・IPM技術

UV-B照射



UV-B(紫外線)光を夜間の2~3時間照射することで、病害虫であるハダニの行動を抑制するほか、うどんこ病にも効果があります。

減農薬を果たしながら防除に関する人件費の削減にも繋がります。

## (2)6次産業化・食品ロス削減への取り組み

ストロベリーパークみふねでは6次産業化および様々な企業・団体とのコラボ商品の開発に取り組んでおります。また当農園で収穫された果実のうち、形が不ぞろいなものやサイズが小さいものを用いてパフェなどのデザート販売しております。

食品ロス削減や地域社会への貢献・持続可能な農業経営を目指し、農産物の価値向上に取り組んでまいります。



## (3)農業研修

農業研修の場として地元小学校や農業大生を受け入れ、次世代の農業を担う若手の教育に力を入れています。

また、さつまいもの定植～収穫までの一連の流れを農業体験として企画し、生産・収穫の喜びの場を提供するとともに食育に対する重要



## (4)雇用の場

地域の方、太啓建設OBの雇用の場となっております。



## まとめ

現在、日本政府は成長戦略の柱として観光先進国の取り組みを強化しており、愛知県ではジブリパークの開設を2022年秋に控えております。

弊社はこの機会を格好のビジネスチャンスと捉え、ジブリパークから車で30～40分であるアクセスの良さを生かして、ストロベリーパークみふねが新しい観光拠点の1つとなるべく様々な取り組みを行っております。新たな想像力・行動力かつ観光と農業の融合により、地域社会から愛される企業をこれからも目指してまいります。

# いのちはつながっている 生物多様性

富士文化幼稚園

## モンシロチョウ

モンシロチョウの幼虫がいっぱい！

ラディッシュの葉っぱが穴だらけ！

かわいいモンシロチョウが羽化したよ

しかし一方では寄生されて…

モンシロチョウになれなくてかわいそう…

幼虫のお腹の中からムニユムニユ…いっぱい 出てきた！

すぐに繭を作って蛹になった！

一週間くらいたってアオムシコマユバチが羽化した！

アオムシコマユバチは、アオムシの体内に、たくさんの卵を産みつける。孵化した幼虫はアオムシの体内で、養分を吸収しながら育つ。さらに、その幼虫たちは、アオムシの体を食い破って脱出！そして、体外で蛹になった！

## ナミアゲハ

ミカンの葉っぱをいっぱい食べて大きくなった幼虫が蛹になろうとしているよ

きれいな蛹になった！

美しい羽模様のナミアゲハが羽化した

しかしキンカンの葉っぱを食べていた幼虫は寄生されて…

前蛹の時何かとまっている…

蛹に穴が！そして何か出てきた…

アオムシコマユバチだ！

ナミアゲハになれなくてかわいそう…

アオムシコマユバチは、アゲハチョウの蛹の中に産卵する。そして、チョウの蛹の養分を吸収し、蛹になる。その後、穴を開けて蛹内で羽化したアオムシコマユバチ成虫が、いっぱい出てきた！

## こんなハチもいた！～狩りバチ



アオムシを捕まえて  
巣まで運ぼうとしている！

チョウは、200個くらいの卵を産むが、寄生バチや、狩りバチ、鳥などの天敵に狙われ、無事に成虫になれるのは、そのうち数個だけ…

## ハチが守る生態系



寄生バチや狩りバチは、たくさんの昆虫やクモの天敵となって、これらが異常に増えるのをおさえている。

生態系のバランスを保つ大切な役割を果たしている。

## ジャコウアゲハ～保護活動



蛹

蛹になるまで  
鳥の糞のような色形。  
トゲトゲがあるけれど  
痛くないよ。

エキゾチックな



ジャコウアゲハ  
のメス

オスは、後ろ羽から  
麝香(じゃこう)の香りがする

大きい！  
クロアゲハみたい！

きれいな黄色！  
幼虫の色と全然違う！  
羽みたいな形で大きい！

形が怪談「播州皿屋敷」の  
悲劇のヒロインであるお菊さん。  
その化身といわれ、  
「オキクムシ」ともよばれています。



## TOPIX



「ウマノスズクサ」は毒性のある植物で、成虫になっても体内に毒を持ち、天敵の鳥に食べられるのを防いでいます。

そのため、ジャコウアゲハに擬態している無毒のクロアゲハなどもいます。

刈谷市に、准絶滅危惧種であるジャコウアゲハの食草「ウマノスズクサ」が生育しています。毎年、春先から秋にかけて、ジャコウアゲハが優雅に飛び交っています。しかし、来年春には、埋め立てられてしまうことを知り、高山博好先生(いきものの先生、びすた～り代表理事)のご指導の下、幼稚園にウマノスズクサを移植し、育て、ジャコウアゲハの保護をしています。

みんなで育てよう安心を。

労災上乗せ補償は

# 建設共済 保険

契約者に役立つ制度充実

掛金が魅力  
手厚い補償  
(5,000万円まで)

労働者と企業のリスクをカバー



「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

### 育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

### 労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

### 公益財団法人 建設業福祉共済団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー11階  
Tel.03-3591-8451 Fax.03-3591-8474

■ 取扱機関: (一社)愛知県建設業協会  
〒460-0008 名古屋市中区栄3-28-21  
Tel. 052-242-4191 Fax. 052-242-4194



契約者と業界の発展のために <http://www.kyousaidan.or.jp/>

建設共済保険

検索

暮らし支えるまちづくり

愛知県建設業協会

お問い合わせ先

一般社団法人 愛知県建設業協会(担当:土田)【TEL】052-242-4191 【FAX】052-242-4194